# ② 県民の命を守る事前防災・減災対策の推進

## 洪水を防ぐ

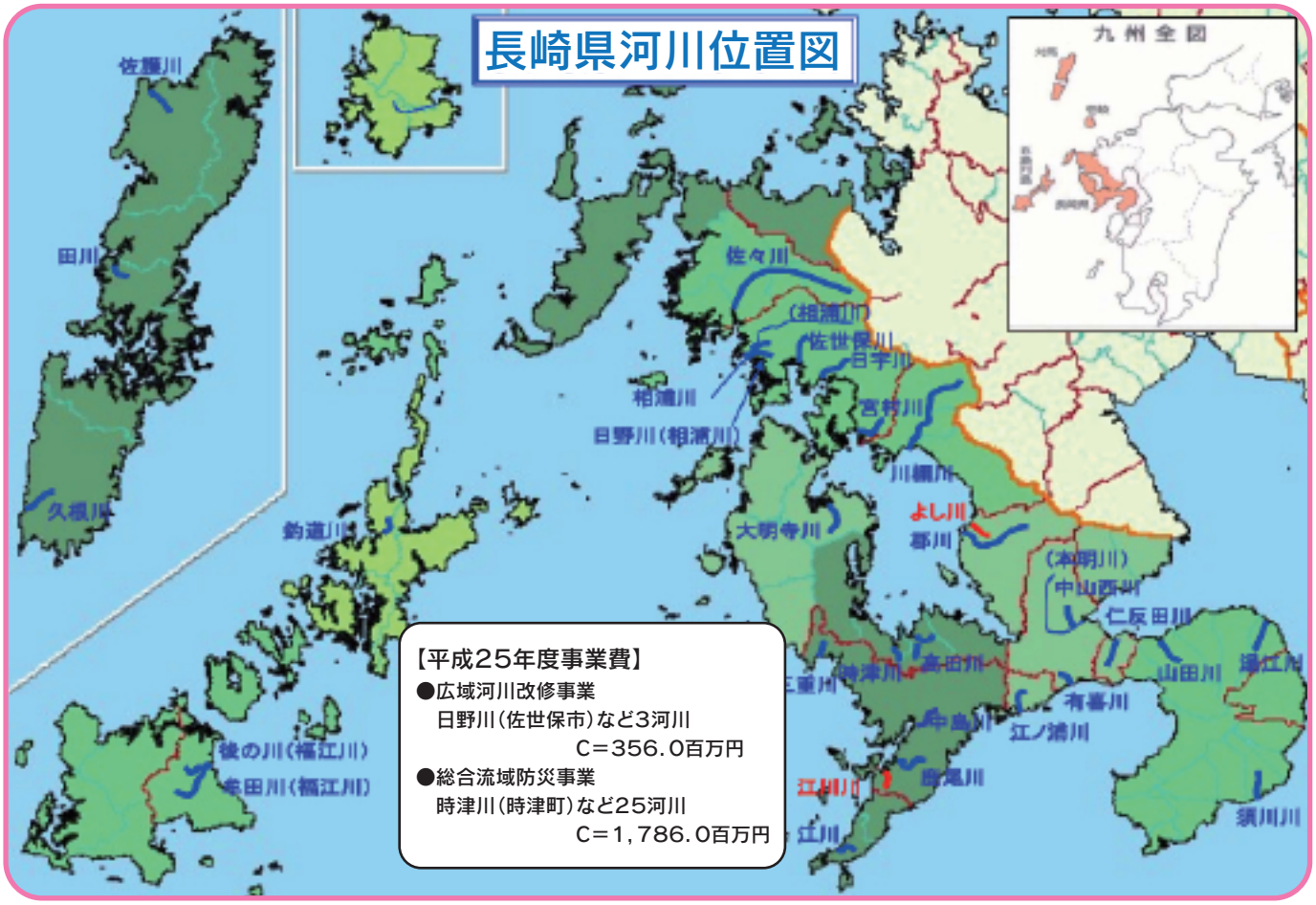
### 1 河川の改修

問合せ先 河川課

本県は、これまで幾度と無く集中豪雨による洪水に見舞われ、近年でも毎年のように浸水被害が生じていることから、洪水から沿川の人命や財産を守るために、河川の改修を推進します。

#### 浸水状況

○目標・成果指標【河川沿川の浸水被害軽減戸数】26,970戸（H21）→ 29,030戸（H27）
河川を改修することにより、浸水被害を被っていた河川沿川の**浸水戸数を軽減**する。



# 日野川河川改修事業

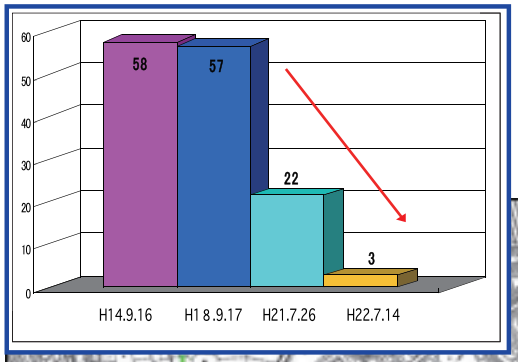
## 【目的】

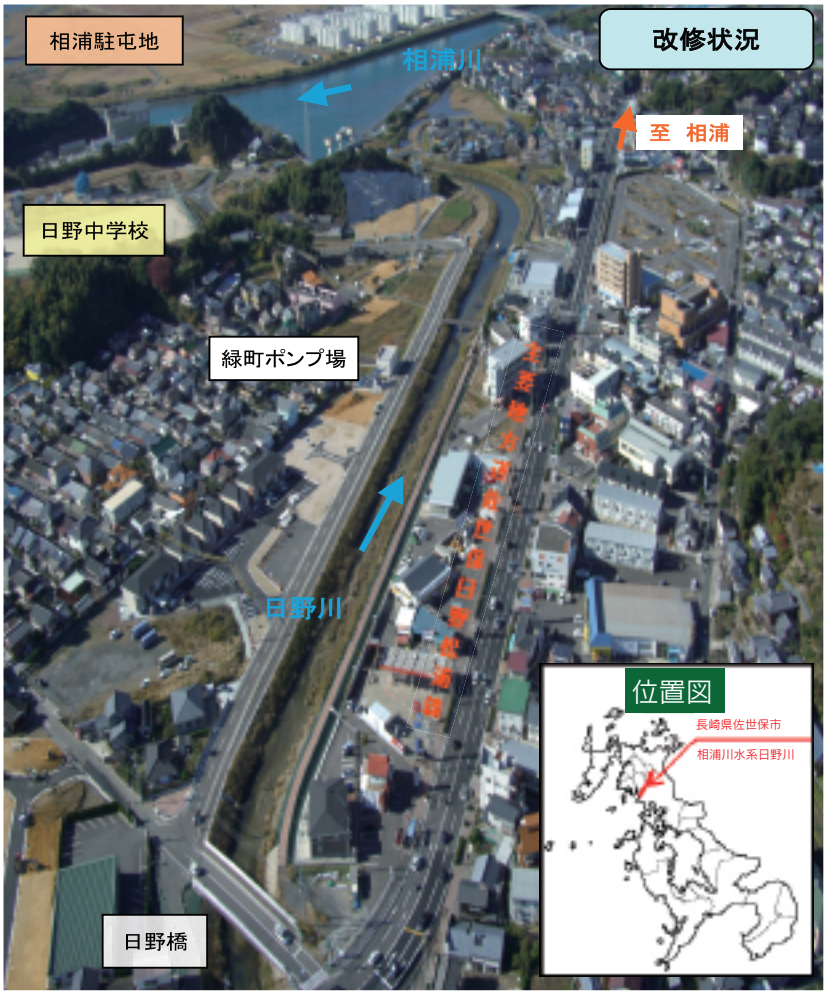
佐世保市を流れる相浦川の支川日野川では、下流域の低地部において毎年のように浸水被害が発生していることから、拡幅等の河川改修工事を行い洪水を防ぎます。

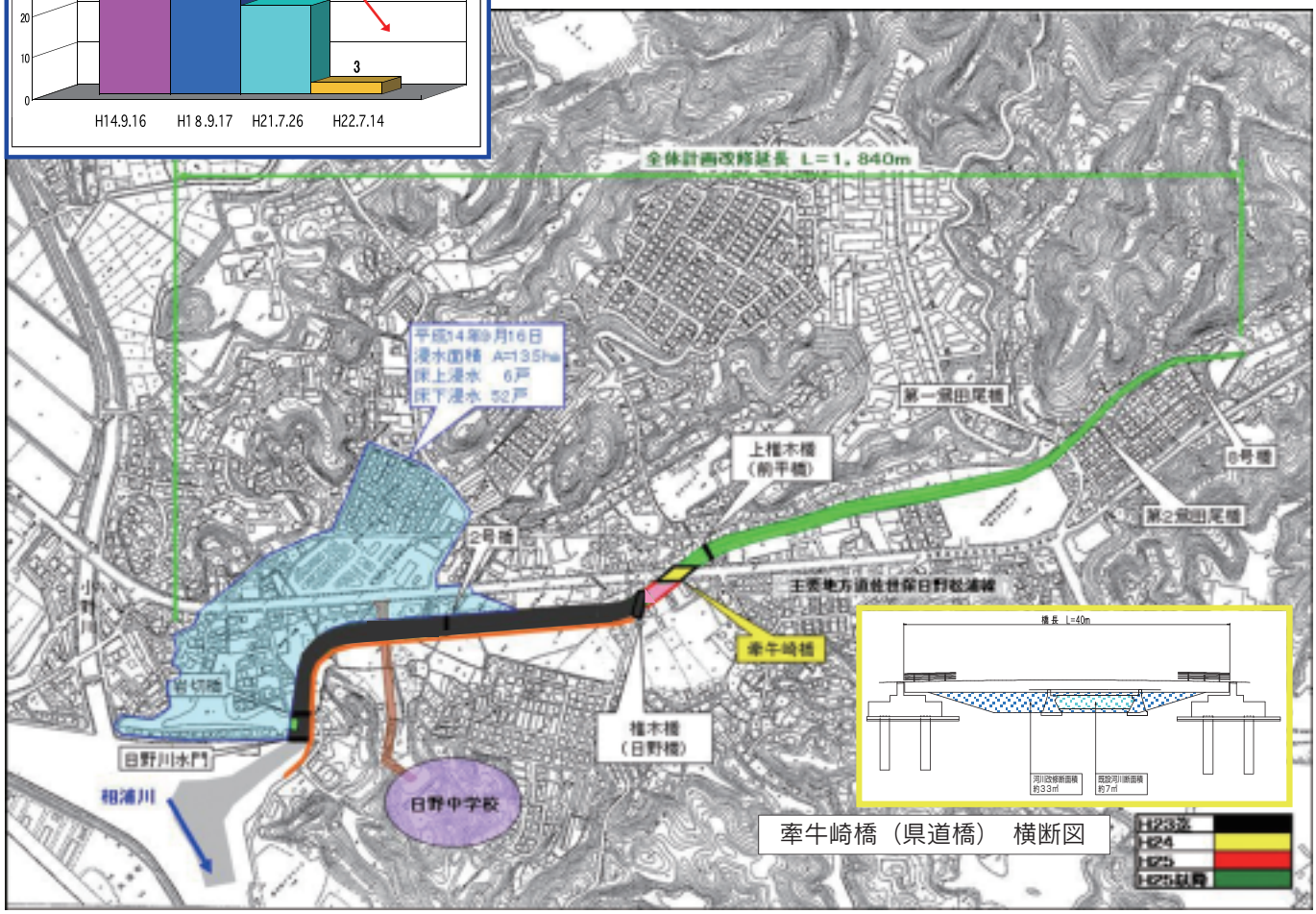
【事業主体】長崎県
【事業期間】平成3年～平成32年（予定）
【総事業費】約103億円
【進　捗　率】89.4%
（H24まで事業費ベース）

【平成25年度予算】
事業費：336.0百万円
工事概要：護岸工、用地･補償ほか

## 改修効果（浸水戸数）



# 2 ダムの整備

問合せ先 河川課

洪水被害から沿川の人命や財産を守るとともに安定した水源の確保のため、ダム建設を推進します。

## 洪水の状況

長崎大水害（S57.7.23）の被災状況

長崎大水害（S57.7.23）の被災状況

長崎市街

平成2年水害（H2.7.2）の被災状況

川棚町

諫早大水害（S32.7.25）の被災状況

平成11年7月23日豪雨の被災状況

諫早市街

## 渇水の状況

散水車で
水を陸上輸送

船舶で水を海上輸送

本明川の渇水状況

**佐世保市** ○平成6年8月1日～平成7年4月26日
**日本一厳しい給水制限264日間**

佐世保市転石ダムの渇水状況

本明川の渇水状況

**諫早市** ○本明川の水が不足し、魚が大量死
水不足による**農作物被害約1億5千万円**

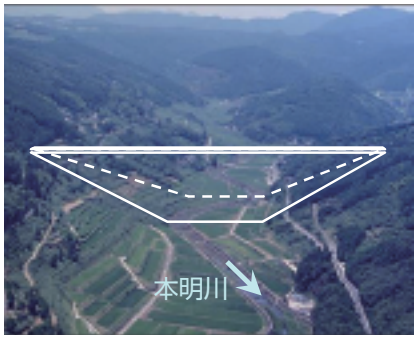
**「洪水調節」「既得用水の補給など流水の正常な機能の維持」「新規水道用水の確保」にこれまで整備した35基のダムが役立っています。**

## 土木部所管のダム

## ダム建設事業

**石木ダム建設事業**（写真は完成イメージ）
位置：川棚町岩屋郷
目的：
① 川棚川の洪水調節
② 川棚町、佐世保市の既得用水の補給など流水の正常な機能の維持
③ 佐世保市の新規取水の確保
事業主体：長崎県、佐世保市
事業期間：昭和50年度～
総事業費：約285億円

**浦上ダム建設事業**（写真は既設浦上ダム）
位置：長崎市昭和2丁目
目的：
① 浦上川の洪水調節
② 長崎市の既得用水の補給など流水の正常な機能の維持
事業主体：長崎県、長崎市
事業期間：昭和58年度～
総事業費：約240億円




**本明川ダム建設事業**（写真はイメージ）
位置：諫早市富川町
目的：
① 本明川の洪水調節
② 諫早市の既得用水の補給など流水の正常な機能の維持
事業主体：国土交通省
事業期間：平成2年度～
総事業費：約780億円(ロックフィルダム型式時のH15年度試算値)